

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和4年10月12日(2022.10.12)

【公開番号】特開2022-43299(P2022-43299A)

【公開日】令和4年3月15日(2022.3.15)

【年通号数】公開公報(特許)2022-046

【出願番号】特願2022-441(P2022-441)

【国際特許分類】

A 2 4 F 4 0 / 5 7 (2 0 2 0 . 0 1)

A 2 4 F 4 0 / 5 1 (2 0 2 0 . 0 1)

【 F I 】

A 2 4 F 4 0 / 5 7

A 2 4 F 4 0 / 5 1

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年9月29日(2022.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デバイスにおいて、
電力を供給するバッテリーと、
エアロゾル生成物質を加熱するヒータと、
センサと、
少なくとも1つの出力部と、
制御部と、を含み、

30

前記制御部は、前記センサを利用し、ユーザのパフを感知し、
前記制御部は、測定されたパフ強度及び推定されるバッテリーの残余容量に基づいて、パフ可能回数を出力する、ことを特徴とするデバイス。

【請求項2】

前記センサは、前記ヒータの温度を測定する温度センサをさらに含み、
前記制御部は、前記温度センサを利用し、前記ヒータの温度変化を測定することにより、
前記ユーザのパフを感知することを特徴とする請求項1に記載のデバイス。

【請求項3】

前記センサは、流量センサをさらに含み、
前記制御部は、前記流量センサを利用し、前記デバイス内の流量の変化を測定することにより、
前記ユーザのパフを感知することを特徴とする請求項1に記載のデバイス。

40

【請求項4】

前記制御部は、前記ユーザのパフを感知した結果に相応するパフ特性データを獲得し、
前記パフ特性データは、パフ強度、パフ間隔及びパフ回数に係わるデータのうち少なくとも一つを含むことを特徴とする請求項1に記載のデバイス。

【請求項5】

前記制御部は、
前記バッテリーの電力量またはエアロゾル生成物質量に基づいて、前記パフ可能回数を予測し、

予測した前記パフ可能回数を、前記ユーザのパフを感知した結果に相応するパフ特性デ

50

ータに基づいて、変更することを特徴とする請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 6】

前記制御部は、前記少なくとも 1 つの出力部を利用して、変更された前記パフ可能回数を出力することと特徴とする請求項 5 に記載のデバイス。

【請求項 7】

前記制御部は、前記ユーザのパフを感知した結果に相応するパフ特性データにより、前記パフ可能回数を判断し、

前記制御部は、判断された前記パフ可能回数に基づいて、
振動モータの出力強度を制御することと、

LED ランプの発光強度または点滅間隔を制御することと、

サウンド出力強度または出力されるサウンドの種類を制御することと、

のうち、少なくとも一つを制御することを特徴とする請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 8】

前記制御部は、

前記ユーザのパフを感知することでパフ回数を数え、

前記パフ回数が所定回数になる前に、前記少なくとも 1 つの出力部を通じて警告信号を出力することを特徴とする請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 9】

前記制御部は、

現在時間と動作制限時間の終了時間との時間差により定義される残余時間が所定回数に相応した際に、前記少なくとも 1 つの出力部を通じて警告信号を出力し、

前記現在時間が前記動作制限時間の終了時間になった際に、前記ヒータに供給される電力を遮断することを特徴とする請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 10】

前記制御部は、

前記ヒータの温度が所定温度以上昇温されるたびに、前記ユーザに第 1 お知らせを提供するように、前記少なくとも 1 つの出力部を制御することと、

測定されたパフ強度または測定されたパフ間隔に基づいて、前記ユーザに第 2 お知らせを提供するように、前記少なくとも 1 つの出力部を制御することと、

のうち何れか一つを制御することを特徴とする請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 11】

前記制御部は、

所定の間隔ごとに、前記ユーザにパフが可能であることを知らせるために、前記少なくとも 1 つの出力部を制御することを特徴とする請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 12】

センサを利用し、ユーザのパフを感知する段階と、

測定されたパフ強度及び推定されるバッテリーの残余容量に基づいて、パフ可能回数を出力する段階と、含む、デバイスを制御する方法。

【請求項 13】

バッテリーの電力量、またはエアロゾル生成物質量に基づいて、前記パフ可能回数を予測する段階と、

予測した前記パフ可能回数を、前記ユーザのパフを感知した結果に相応するパフ特性データに基づいて、変更する段階と、をさらに含むことを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

少なくとも 1 つの出力部を利用して変更された前記パフ可能回数を出力する段階をさらに含むことを特徴とする請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

請求項 12 に記載の方法をコンピュータで実行させるためのプログラムを記録したコンピュータで読み取り可能な記録媒体。

10

20

30

40

50